



すずしろ

～開拓・発展・完成～

1月 第15号

平成27年1月20日

開進第四中学校だより

校長 新村 紀 昭

新年を迎えて

目標に向かって突き進もう

新しい年を迎え、10日ほどたちました。今季は例年になく寒い日が続いていますが、毎朝生徒が元気に登校し、新たな気持ちで学習や部活動等に取り組んでいます。昨年末、インフルエンザが流行した学校に活気がもどってきました。

年頭にあたり、1月8日の全校集会では今年の干支「乙未（きのとひつじ）」の文字について話をしました。

漢和辞典等によると「乙」は春に草木の芽が曲がりくねって出てくる象形です。「乙女」に代表されるように「乙」には、若く美しいという意味があります。この二つの意味から、「乙」には外から圧力等を受けながらも、それに屈せず柔軟に伸びていく若くて強い芽をイメージすることができます。

また、「未」は木の若い枝葉の茂った様を表す象形文字で、まだ熟しきらない成長途上の植物を表します。未の月にあたる6月は様々な作物が成熟していく季節でもあり、豊かな実りに向かっていく、育っていく可能性を示しているように感じます。

そして、「未」は動物の「ヒツジ」を当てるようになりました。羊は「祥」に通じ、中国の吉祥動物の一つです。群れをなすところから「家族の安泰」を表すとされ、いつまでも「平和」に暮らすことを意味しているそうです。

年度末まで約2ヶ月半となりました。年度初めの4月に立てた学習目標や生活目標は今のあたりまで達成できているのでしょうか。また、新年を迎え、新たな目標を立てた生徒



小中連携行事 もちつき・凧あげ

もいると思いますが、目標達成に向けて行動を開始できましたか。

厳冬の中で一見枯れ木のように見える草木も、その内部では芽吹く準備を着々と進めています。寒風の中で蓄えた養分があるからこそ、春の訪れとともに美しい花を咲かせることができるのです。今年の干支「乙未」にもあるように、自分の目標を見据えて日々努力し、春に備えて力を蓄えてほしいと思います。特に、進路選択を間近に控えた3年生には、強い意志でプレッシャーを乗り越え、自己実現を果たしてほしいと思います。

また、1、2年生は移動教室や校外学習など学級単位で取り組む行事があります。羊の群れのように強い絆で学級が結束し、切磋琢磨して行事を成功させ、集団としても成長してほしいと願っています。

今年も仮設校舎での学校生活が続きますが、教職員一同、力を合わせて教育環境の整備と教育活動の充実に努め、一人一人の生徒が自分の成長を実感できるような学校づくりを進めて参ります。どうぞご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

1年生 百人一首大会

1月10日（土）青少年育成桜台地区委員会との共催で、新年恒例の百人一首大会を実施しました。昨年末から国語の時間で学習し、冬休みの課題で最低20首は暗記するという取組で大会に備えました。当日は学校公開日でしたので、多くの保護者の方にも参観していただきましたが、団体戦ではB組が一人平均27.6枚を獲得し優勝しました。細野地区委員長会々長から個人差はあるが、どの生徒もよく札を取っていて、よく勉強していますねとの感想をいただきました。

国語科の平山先生によると、百首全部暗記した生徒が5名いたとのこと。その努力に敬意を表します。これからも機会をとらえて日本の古典や伝統文化に積極的に触れてほしいと思います。

<個人賞>よくがんばりました

1位 佐藤沙南（B） 2位 中村 恵（A） 3位 青木桃乃（B）
4位 ホスロザット・ネギン（B） 5位 大杉悠斗（A）秋場南実（C）
7位 小ノ澤幹太（B）鈴木柚二（B） 9位 高島裕矢（C） 10位 堀江美卯（B）



校内書き初め展

こちらも新年の伝統行事。12月から国語科で取り組み、冬休みに書き上げた書き初めの作品が、各学年各教室に掲示されています。先日、国語科の先生方が金・銀・銅の各賞を選びました。また、金銀の中から秀作を1月24日からの区書き初め展に出品する予定です。

<金賞>おめでとう

3年 山本佳奈・藤崎愛海・酒井萌花 **1年** 村上和香奈
2年 南川リオ・鈴木さくら・能勢七海・吉川雅士・藤近尚子



写真は3年生の作品

小中連携活動 ～正月行事のもちつき・凧あげ

1月16日（金）快晴のもと、1年生が開進第四小学校1年生を招いて、正月の伝統行事であるもちつきと凧あげを行いました。凧は昨年11月の連携活動で同じ小学1年生と作ったものです。

前日、生徒全員が係分担に基づいて、臼や杵を開進第四小学校から借りてきたり、家庭科室では餅米を蒸すための準備やついた餅に付ける食材の準備をしたりしました。

当日、もちつきは保護者や地域の方の指導を受けながら自分たちで行い、小学生にも杵を持たせてもちつき体験をしてもらいました。できあがった餅は、食べやすい大きさにちぎって餡子やきなこを付けて小学生に配り、その場で食べてもらいました。

凧あげも係生徒が作った凧を小学生に配りあげようとしたのですが、風が弱かったので小学生は自分たちで校庭いっぱいに広がって走り回って楽しみました。走っているうちに壊れた凧やぶつかって糸が絡まってしまった凧は、係生徒が大人ぶりを見せて直していました。元気のよい小学生の中には男子生徒に馬乗りになって遊ぶ姿も見られ、ほほえましいひとときでした。

お手伝いいただきました保護者・地域・PTAの皆様、開進第四小学校の校長先生をはじめ引率の先生方、本当にありがとうございました。

